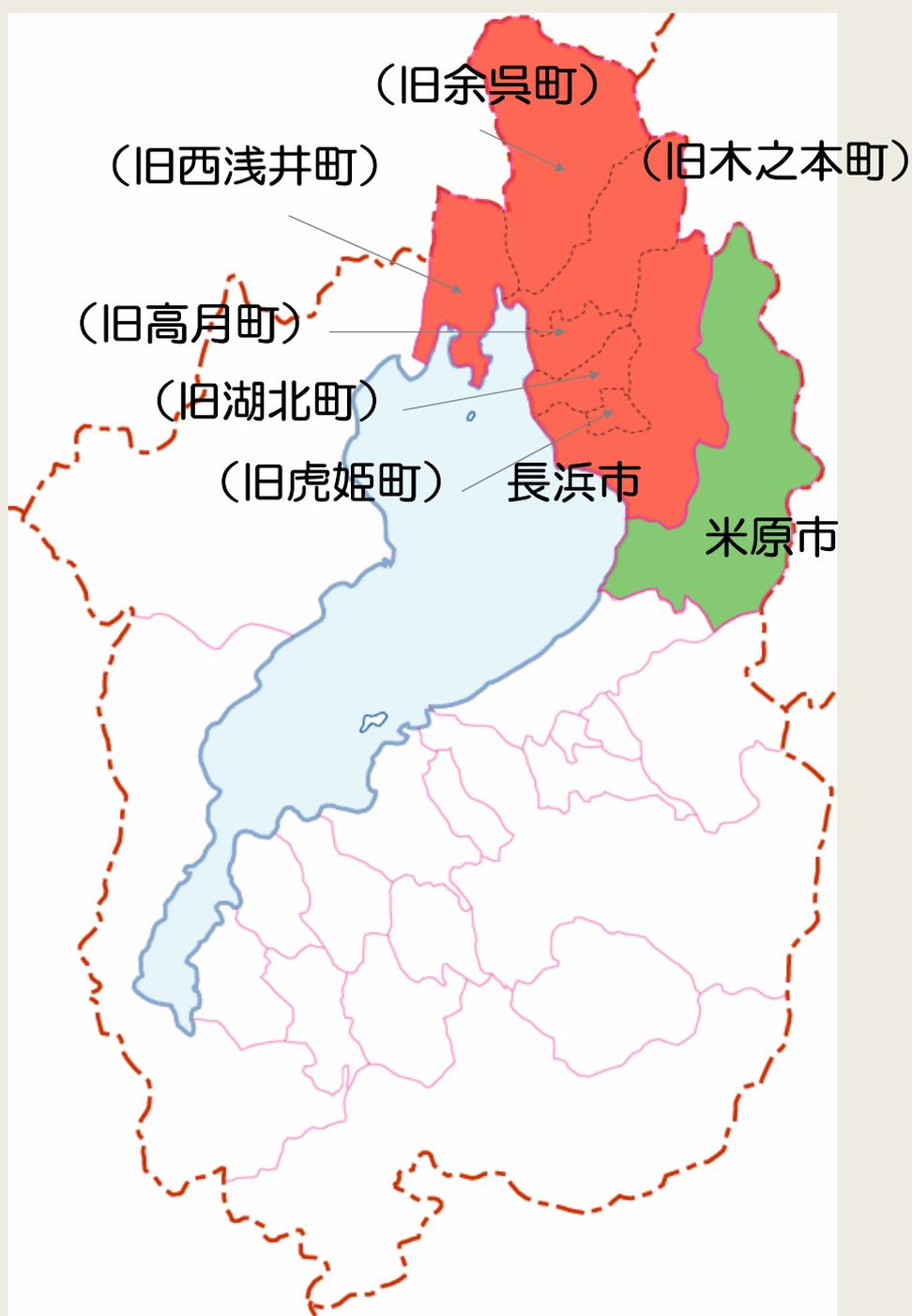


滋賀県湖北地域移住・交流 サポートシステム構築事業

いざない湖北定住センター

滋賀県湖北地域

平成22年1月から
長浜市と米原市の2市に



人口・高齢化の現状

		2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2035年実数
米原市 (41,009)	総人口指数	100.0	98.6	96.6	94.0	91.2	88.3	85.3	34981
	老年人口割合(%)	23.3	25.2	27.5	29.1	30.4	31.8	33.3	13656
旧長浜市 (82,676)	総人口指数	100.0	101.4	101.7	101.4	100.7	99.7	98.3	81271
	老年人口割合(%)	20.0	21.7	24.2	25.5	26.1	27.0	28.3	23397
旧虎姫町 (5,582)	総人口指数	100.0	95.0	90.1	84.6	78.9	73.4	67.7	3779
	老年人口割合(%)	23.5	26.5	30.3	32.8	35.2	36.3	36.9	2060
旧湖北町 (8,926)	総人口指数	100.0	99.3	97.9	96.1	93.9	91.5	88.8	7926
	老年人口割合(%)	22.4	24.1	26.5	28.3	29.2	29.7	30.3	2705
旧高月町 (10,242)	総人口指数	100.0	97.9	95.5	92.4	89.1	85.4	81.5	8347
	老年人口割合(%)	21.0	23.4	26.6	29.3	30.6	30.8	31.8	3257
旧木之本町 (8,519)	総人口指数	100.0	92.6	86.1	79.6	73.3	67.2	61.5	5239
	老年人口割合(%)	27.7	30.5	33.7	36.3	38.1	39.0	39.9	3399
旧余呉町 (3,931)	総人口指数	100.0	93.1	86.4	79.7	73.3	67.4	61.9	2433
	老年人口割合(%)	31.1	34.0	37.1	39.4	41.2	42.0	42.7	1679
旧西浅井町 (4,622)	総人口指数	100.0	93.9	88.1	82.0	76.1	70.5	65.1	3009
	老年人口割合(%)	28.1	30.5	34.6	37.6	39.8	41.7	44.1	2038

資料出所:平成17年国勢調査結果に基づく将来人口推計 国立社会保障・人口問題研究所

●地域活性化のきっかけとしたい方へ・新たなビジネスチャンスと考える方へ●

都会から移り住みたい人の応援団募集！



このような人を募集しています

滋賀県湖北地域では、過疎や高齢化が進んでおり、将来的には集落機能の低下が心配されています。その一方、田舎暮らしや農業などにあこがれて都会から移り住みたい人が増えています。このような人を受け入れ応援することで、地域活性化に結びつけませんか！



地域と移住者をつなぐ応援団募集！

●地域活性化のきっかけとしたい方

- ・集落や地域活動に新しい人を迎え入れたい
- ・移住者に空き家や仕事を紹介したい
- ・自身の移住経験を、後に続く人に伝えたい など

●新たなビジネスチャンスをつくりたい方

- ・空き家の紹介・仲介やリフォームを行う
- ・農業体験やお試し居住をプログラムとして提供する
- ・移住にあたっての相談受付や情報発信を行う など

研修会に参加しませんか！

研修会や移住体験事業の運営を通じて、都会からの移住者が求めていることや受け入れ方法などを考えます。ぜひご参加下さい！！

- | | | | |
|-----|---|--|-------------|
| 7月 | } | 募集期間(8月31日まで) | 参加無料 |
| 8月 | | | |
| 9月 | | 説明会 | |
| 10月 | | [第1回] 都市から地方への移住・交流について
[第2回] 都市から移住したい人のニーズ | |
| 11月 | | { 移住体験事業の運営に参加・実践活動 } | |
| 12月 | | [第3回] 先輩移住者の体験談を聞く
[第4回] 地域の受け止め方を考える
[第5回] 地域での受け止め組織について | |
| 1月 | | まとめ | |

- ・プログラム内容は、変更される場合があります
- ・研修会施場所、日時は応募者によってお知らせします
- ・活動範囲は、滋賀県湖北地域内を予定しています

【お問い合わせ】

湖北地域移住・交流事業 実行委員会

(余呉町・米原市・湖北町・木之本町・西浅井町)

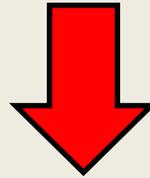
TEL: 0749-86-3221 FAX: 0749-86-3220

E-mail: kohoku-sumitai@cny.ne.jp

(事務局: 余呉町役場 総務課 担当: 山根・大澤)

裏面へ

都会から湖北へ移り住みたい人の応援団



移住を総合的にサポートする

湖北移住交流支援研究会

民間・行政・大学の協働組織

田舎暮らし体験プログラムの企画・運営

移住交流サポート組織の立ち上げ準備

湖北地域移住・交流促進交流会議の開催

湖北移住交流支援研究会の取り組み

年度	取り組み
2008	<ul style="list-style-type: none">・暮らし体験プログラムの企画・実施・移住交流サポート組織の立ち上げ準備・湖北地域移住・交流促進交流会議の開催

暮らし体験プログラムの企画・実施



暮らし体験プログラムの企画・実施



暮らし体験プログラムの企画・実施



移住交流サポート組織の立ち上げ準備



移住交流サポート組織の立ち上げ準備

湖北移住交流支援研究会 問い合わせ・相談 記録用紙

No. _____

問い合わせ・相談の対応			
受信状況	受信者名:	受信方法	<input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他
	平成 年 月 日 (曜日) () 頃		

問い合わせ・相談の内容

氏名		年齢	
連絡先	住所 〒		
	電話:		
	FAX:		
メール:			
問い合わせ 相談内容	<input type="checkbox"/> イベント・ツアーの問い合わせ <input type="checkbox"/> 空き家の問い合わせ・相談 <input type="checkbox"/> 農地の問い合わせ <input type="checkbox"/> 地域情報の紹介・相談 <input type="checkbox"/> 交流居住事業の問い合わせ <input type="checkbox"/> センター・組織の問い合わせ <input type="checkbox"/> その他:		
	<具体的な問い合わせ・相談内容> <input type="checkbox"/> 希望地: <input type="checkbox"/> 移住希望時期: <input type="checkbox"/> 投資予定資金: <input type="checkbox"/> 家賃:		
問い合わせ 相談への対応	<対応内容>		
	<input type="checkbox"/> 対応済 (月 日 済み・対応者:)		
	<input type="checkbox"/> 照会中 (紹介先:) <input type="checkbox"/> その他:		

湖北移住交流支援研究会 空き家登録票

No. _____

空き家について			
連絡者			
空き家の住所	〒		
	目印など:		
管理状況	<input type="checkbox"/> 居住中 <input type="checkbox"/> 月・□年 () 回程度 <input type="checkbox"/> 放置 約 () 年	空き家所有者との関係 <input type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> 管理者 <input type="checkbox"/> その他 ()	
家屋の状態	<input type="checkbox"/> 直ぐ住める状態 <input type="checkbox"/> 多少の修繕が必要 <input type="checkbox"/> 全面的に改修が必要 <input type="checkbox"/> 現在補修中 その他:		
設備状況等	電気: <input type="checkbox"/> 引き込み済み <input type="checkbox"/> その他 ガス: <input type="checkbox"/> プロパン <input type="checkbox"/> 都市ガス <input type="checkbox"/> その他 水道: <input type="checkbox"/> 上水道 <input type="checkbox"/> 簡易水道 <input type="checkbox"/> 井戸 下水: <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 浄化槽 <input type="checkbox"/> その他 トイレ: <input type="checkbox"/> 水洗 <input type="checkbox"/> 汲み取り / <input type="checkbox"/> 和 <input type="checkbox"/> 洋 <input type="checkbox"/> その他 風呂: <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 灯油 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> その他 仏壇: <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 畑: <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 庭: <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 駐車場: <input type="checkbox"/> 有 () 台 <input type="checkbox"/> 無 農地・畑: <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 その他:		
売却・賃貸	<input type="checkbox"/> 売却を希望 <input type="checkbox"/> 賃貸を希望 <input type="checkbox"/> どちらでも可		
売却希望価格	円 ・ 要相談		
賃貸希望価格	家賃月額 円 ・ 要相談		
賃貸の条件	1. 特に期限を限定しない 2. 期限を設定する (約 年程度)		
意向・同意の状況	<input type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> 家族 <input type="checkbox"/> 親族 <input type="checkbox"/> 未確認 その他:		
補修費用負担	<input type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> 入居者 <input type="checkbox"/> その他:		
登記簿の記載	<input type="checkbox"/> 宅地 <input type="checkbox"/> 農地	調整区域	<input type="checkbox"/> 内 <input type="checkbox"/> 外
特記事項	* 抵当権及び相続登記の必要がある場合などについて		
受付日	平成 年 月 日	現地確認日	平成 年 月 日
登録日	平成 年 月 日	有効期日	平成 年 月 日
登録抹消日	平成 年 月 日	<input type="checkbox"/> 契約成立 <input type="checkbox"/> 登録取消 <input type="checkbox"/> その他	

湖北地域移住・交流促進交流会議の開催



湖北移住交流支援研究会の取り組み

年度	取り組み
2008	<ul style="list-style-type: none">・暮らし体験プログラムの企画・実施・移住交流サポート組織の立ち上げ準備・湖北地域移住・交流促進交流会議の開催
2009	<ul style="list-style-type: none">・『(仮称)湖北移住交流メッセ』の事業化に向けた実践活動・移住交流サポート組織の立ち上げ準備活動・湖北地域移住・交流促進交流会の開催



2009年 後期イベント

9/26-27 甲津原農業体験

- 1 農業体験をしながら奥伊吹の自然を満喫しませんか。
- 日 9月26日(土)、27日(日)
- 場 米原市甲津原 定員 50名
- 料 大人(13才以上)12,000円/子ども8,000円/幼児(5才以下)無料
- 担 甲津原農業体験事務局 ☎0749-59-0322
- 場 米原市甲津原区

9/27 Bigりなフリーマーケット & コンサート

- 1 曲谷ダム近くの大自然の中でフリーマーケット。地元特産品の販売やネイチャーミュージックのコンサートも行われます。東草野の自然と食と音楽に癒される一日を過ごしてくださいねえ〜
- 日 9月27日(日) 10時~14時
- 場 米原市曲谷 曲谷大持広場
- 担 伊吹市民自治センター自治振興課 ☎0749-58-2221
- 場 東草野まちづくり懇話会

10/25 そばの収穫

- 1 7月に休耕農地に植えたそばを収穫します。収穫のあとには試食会も開催します。収穫にご協力ください。
- 日 10月25日(日) 9時~15時
- 場 米原市甲賀区
- 料 500円(保険料・昼食代含む)(申込〆切:10月16日(金))
- 担 伊吹市民自治センター自治振興課 ☎0749-58-2221
- 場 東草野まちづくり懇話会

諸事お断り。イベント内容などは変更になることがあります。内容等の詳細については、各イベントの問い合わせ先にご確認ください。

10/31 秋の収穫祭

- 1 余呉町内で収穫された新鮮な野菜や、地域の特産品を販売。模擬店も出店され、ご家族で楽しんでいただけます。
- 日 10月31日(土)
- 場 余呉湖観光館駐車場
- 担 余呉町商工会 ☎0749-86-3090

10/31 アート・イン・余呉

- 1 余呉に新たな文化の風を!日本の原風景がふんだんに残るまち、余呉町。芸術を通じた人と人、人と自然の交わりを目指したまちかど芸術祭を開催します。
- 日 10月31日(土)~11月23日(月)
- 場 余呉町内各地
- 担 ウェビディアル余呉 ☎0749-86-4145

11/7-8 歴史ロマンの地 余呉で「田舎暮らし」を楽しむ

- 1 集落散策・地元の方との意見交換・交流会・田舎暮らし体験など。
- 日 11月7日(土)~8日(日)
- 場 余呉町丹生地域一円(下丹生・上丹生・摺栗・菅並)
- 料 8,000円(食事・宿泊代・資料代・保険料など含む)
- 定員 15名(申込〆切:10月23日(金)必着)
- 担 滋賀県農村振興課 ☎077-528-3960
- 余呉町総務課 ☎0749-86-3221

11/8 奥びわ湖水の駅まつり

- 1 「奥びわ湖水の駅」開業4周年記念。おにぎりやかも汁のサービス、お楽しみ抽選会などが行われます。
- 日 11月8日(日)
- 場 奥びわ湖水の駅(西流井町塩津浜)
- 担 奥びわ湖水の駅 ☎0749-88-0848

田舎暮らし体験住宅

来春オープン!



11/4 長浜の中心市街地 町家再生見学

- 1 長浜まちづくり会社が空き家を賃貸・活用した事例を見学。町家でお宿をしたい人・町家に住みたい人必見です。
- 日 11月14日(土) 10時~
- 場 長浜市中心市街地 定員 10名
- 担 湖北移住交流支援研究会(中面)
- 場 長浜まちづくり会社

11/21 農山村に活力を! 水源の里シンポジウム

- 1 水源の里地域を元氣と活力あふれる地域にするために、「今、何をするべきか」について考えるシンポジウム。基調講演・パネルディスカッション・事例報告など。
- 日 11月21日(土)
- 場 余呉町はごろもホール
- 料 無料(申込〆切:11月13日(金)必着)
- 担 余呉町総務課 ☎0749-86-3221
- 滋賀県農村振興課 ☎077-528-3960
- 余呉町・自治総合センター・滋賀県

12/初旬 トチ餅をつくろう

- 1 秋に収穫したトチの実を使ってトチ餅をつきます。郷土料理教室も。
- 日 12月初旬
- 場 木之本町杉野 田舎暮らし体験住宅
- 担 湖北移住交流支援研究会(中面)
- 場 杉野川地域づくり協議会

12/初旬 湖北の古民家再生事例見学会

- 1 湖北古民家再生ネットワークで手がけた再生古民家の見学会を行います。
- 日 12月初旬
- 場 長浜市南池町・徳山町 定員 15名
- 担 湖北古民家再生ネットワーク
- ☎0749-50-1019 ☎0749-50-1018
- ✉ kominka-nw@leto.aone.tn.jp

見知らぬ土地で暮らすのは不安が付きもの。滋賀県には来春、「杉野の古民家」「木之本の町家」「高島の再生民家」の3軒が田舎暮らし体験住宅としてオープンする予定です。ご自身のスタイルにあった住宅で、夢を実現するための第一歩としてお試し体験をしてみませんか。

利用方法や料金など詳しくは決まり次第、ホームページでお知らせします。



田舎暮らしフェスタ

体験コースもあるよ
要予約・体験料別途

コース①
田舎暮らし体験住宅を見る



コース②
町家再生と二地域居住を知る



コース③
余呉の集落を歩く



余呉に先入りコース
前日宿泊で楽しむ
移住経験者と語る



入場無料

2009年 11月1日(日)

11時~16時 『フェスタ』
フェスタは、入場無料。申し込み不要です。

旧余呉小学校講堂

JR 余呉駅から徒歩約15分

来場者特典

来場者には田舎暮らし体験住宅の無料利用券をプレゼント!
詳しくは会場で

フェスタにGO!

田舎暮らしトークショー

新米おにぎりでお昼ご飯
くわしくは中面を



会場はドラマロケ地にもなった廃校です

主催 滋賀県・余呉町・滋賀県立大学・湖北移住交流支援研究会
後援 湖北古民家再生ネットワーク

田舎暮らしフェスタの会場



旧余呉小学校講堂（平成17年閉校、昭和2年築）

要予約
必ずお読み！

移住経験者と語る

ウッドパル余呉で移住者や地元の方との懇談会を予定しています。宿泊は、別途ご案内します。

- 集合● 10月31日(土)19時
ウッドパル余呉
- 定員● 20名 (先着順)
- 費用● 500円 (資料代込み)



田舎暮らしフェスタ

移住者から
滋賀県
湖北

私たちは、『移り住むなら滋賀県・湖北』を合言葉に、すぐれた自然環境をもち、歴史と文化の宝庫でもある湖北地域への移住・交流居住を充実にしてゆきたいと考えています。今回、滋賀県湖北の余呉湖のほとりの小さな集落を主会場に、『田舎暮らしフェスタ』を開催いたします。湖北という地域に興味がある方、田舎暮らしにあこがれをもっておられる方、移住先・交流居住の場所を考えておられる方のご参加をお待ちしております。お気軽にご参加ください。

要予約

田舎暮らし体験住宅宅見

木之本町の北国街道沿いの町家と杉野の農家の田舎暮らし体験住宅(工事中)を見学。その後、旧余呉小学校へ。

- 集合● 11月1日(日)10時
J R木之本駅集合
- 定員● 20名 (先着順)
- 費用● 500円 (保険・資料代込み)



要予約

町家再生と二地域居住を知る

町家再生事例見学と、都会と田舎の両方の暮らしを実現した二地域居住者宅を訪問します。その後、旧余呉小学校へ。

- 集合● 11月1日(日)9時30分
J R長浜駅集合
- 定員● 10名 (先着順)
- 費用● 500円 (保険・資料代込み)



要予約

余呉の集落を歩く

余呉湖の湖畔にあるJ R余呉駅から旧余呉小学校まで、のんびり、ゆったり歩きながら、古民家や空き家を活用した小劇場などを訪ねます。

- 集合● 11月1日(日)10時10分
J R余呉駅集合
- 定員● 20名 (先着順)
- 費用● 500円 (保険・資料代込み)



常設 ブース展示
旧余呉小学校講堂

- 地域のことなら
- 東草野まちづくり懇話会
 - 杉野川地域づくり協議会
 - 田根地域づくり協議会 など
- たてものことなら
- 湖北古民家再生ネットワーク
 - 工務店 ● リフォーム会社 など

- 移住のことなら
- 滋賀県 ● 余呉町 など地元自治体
 - 湖北移住交流支援研究会
 - 木湖里ねっと



旧余呉小学校講堂

JR 余呉駅から徒歩約 15 分

11時 オープニング

12時 新米のおにぎりを食べよう!

地元産の新米でつくったおにぎりをみんなでいただきます。地元の特産品も試食できます。



お米提供地域
米原・木之本・余呉

常設 新割り体験



田舎暮らしの醍醐味は火のある暮らし。懐かしい囲炉裏やかまど、そして、あこがれの薪ストーブ。火のある暮らしには欠かせない新割り体験をお楽しみください。

15時 廃校活用を考える

廃校活用の事例紹介 廃校活用アイデアコンペの説明

4年あまり前に廃校になった旧余呉小学校の内部をご覧いただき、懐かしい木造校舎の未来を考えます。



16時 エンディング

フェスタ終了。お気をつけてお帰りにください。

ACCESSMAP

車もど利用の場合

- 名神 37km
- 東名 38.4km
- 名神 72.5km
- 東名 49km
- 米原IC 24km
- 木之本IC 5km

余呉駅

電車もど利用の場合

- 新快速 25分
- 新快速 50分
- 新快速 10分
- 新快速 北陸線 20分
- 新幹線 120分
- 新幹線 30分
- 新幹線 10分
- 新幹線 20分

余呉

※大阪から余呉までは新快速で125分

体験コース申込書

フェスタへの参加は申込不要です。郵送・電話・FAX・Eメールで下記まで申し込みください。各コース先着順ですが、10月23日(金)をメチとさせていただきます。小さなお子様のご参加は、事前にご相談ください。内容等につきましては、変更になることがあります。

申し込みコース	<input type="checkbox"/> コース① 田舎暮らし体験住宅見学	余呉をもって参加できるように余呉に前泊しませんか?
	<input type="checkbox"/> コース② 町家再生と二地域居住を知る	
代表者氏名	男・女()才	同伴者氏名
住所	〒 _____	1
電話番号	_____	2
FAX番号	_____	3
E-MAIL	_____	4
連絡事項	_____	参加人数
		計 人

体験コースのお申込み 湖北移住交流支援研究会
お問い合わせは・・・

〒526-0056 滋賀県長浜市朝日町 8-23 TEL 0749-50-1019
http://www.cohok-style.jp/ FAX 0749-50-1018
E-MAIL cohok-style@leto.eonet.ne.jp

田舎暮らしフェスタ2009

体験プログラム



田舎暮らしフェスタ メイン会場



田舎暮らしフェスタ メイン会場



田舎暮らしフェスタ 参加者数(受付済)

近畿圏（関西圏）		中京圏（名古屋圏）		その他	
滋賀	90	愛知	12	東京	3
京都	31	三重	4	埼玉	1
大阪	35	岐阜	2	福井	1
兵庫	6			石川	3
奈良	3			記載なし	3
小計	165 (85.1%)	小計	18 (9.3%)	小計	11 (5.7%)
				合計	194 (100.0%)

移住交流サポート組織の立ち上げ準備活動



湖北地域移住・交流促進交流会の開催



湖北移住交流支援研究会から いざない湖北定住センターへ改称

年度	取り組み
2008	<ul style="list-style-type: none">▪ 暮らし体験プログラムの企画・実施▪ 移住交流サポート組織の立ち上げ準備▪ 湖北地域移住・交流促進交流会議の開催
2009	<ul style="list-style-type: none">▪ 『(仮称)湖北移住交流メッセ』の事業化に向けた実践活動▪ 移住交流サポート組織の立ち上げ準備活動▪ 湖北地域移住・交流促進交流会の開催
2010	<ul style="list-style-type: none">▪ 移り住むなら滋賀県・湖北 田舎暮らしフェスタ2010▪ 空き家見学会の開催▪ 地域づくり団体によるイベント実施の支援

移住むなら
滋賀県
湖北

田舎暮らしフェスタ

2010年
9月26日(日)

11時～16時 『フェスタ』
フェスタは、入場無料。申し込み不要です。

東草野小中学校甲津原分校
(滋賀県米原市甲津原)

フェスタはGO!
田舎暮らし
トークショー

体験プログラム
もあまるよ
要予約・参加料別途

コース①
町家再生
魅せます☆
9月25日(土)
14時～
長浜市1町地
定額 10%

先入りプラン
コース②
古民家で
移住を語ろう
9月25日(土)
12時30分～
長浜市
余賀・木之本
定額 20%

コース③
炭焼き
体験
9月25日(土)
13時～
米原市上杉並
定額 20%

先入りプラン
コース④
田舎暮らし
体験&
移住経験者
と語る
9月25日(土)
17時～
米原市上杉並
定額 20%

東草野の
集落を歩く
9月26日(日) 10時～
定額 20%

コース⑤
石仏の里 吉槻
～吉槻の石仏めぐり&写真展～
9月26日(日) 10時～

コース⑥
甲賀行こうか
～与九郎滝と摘み取り農園～
9月26日(日) 10時～

コース⑦
石臼の里 曲谷
～石臼の在り処を探せ!～
9月26日(日) 10時～

コース⑧
福川せせらぎ集落を歩く
空き家見学会と
田舎の
ごっつお
バイキング
9月26日(日)
9時～
米原市上杉並
定額 50%

主催 湖北田舎暮らしフェスタ実行委員会 (米原市・長浜市・高島市・滋賀県・滋賀県立大学・民間事業所・地域活動団体 ほか)
後援 朝日新聞大津総局、毎日新聞大津支局、読売新聞大阪本社、産経新聞大津支局、中日新聞社、
京都新聞滋賀本社、日本経済新聞社(1921)、GQ大津放送局、KBS京都、09C UPJ300放送、エフエム滋賀

体験プログラムのお申込み いざない湖北定住センター
お問い合わせは・・・

TEL 0749-50-1019
FAX 0749-50-1018
E-MAIL cohok-style@leto.eonet.ne.jp

TEL 0749-50-1019
FAX 0749-50-1018

詳しくは、チラシまたはプログラムをご覧ください。
http://cohokstyle.shiga-saku.net/

田舎暮らしフェスタ2010 体験プログラム



田舎暮らしフェスタ2010 メイン会場



田舎暮らしフェスタ2010 メイン会場



田舎暮らしフェスタ2010 参加者(受付済)

近畿圏（関西圏）		中京圏（名古屋圏）		その他	
滋賀	158	愛知	18	東京	4
京都	10	岐阜	25	静岡	1
大阪	27	三重	6	神奈川	3
兵庫	11			埼玉	2
奈良	1			長野	2
和歌山	18			無記入	6
小計	225 (77.1%)	小計	49 (16.8%)	小計	18 (6.2%)
				合計	292 (100%)

空き家見学会の開催



地域づくり団体によるイベント実施の支援



地域づくり団体によるイベント実施の支援



今後の展望と課題(1)

- 「移り住むなら滋賀県湖北 田舎暮らしフェスタ」というプラットフォームの重要性
 - 「長浜」でも「米原」でもなく「湖北」であり、高島、彦根などもふくめた「いくつもの湖北」
 - 実行委員会という「ゆるやかな」つながり
 - 住民、移住希望者、民間業者、行政、誰でもが参加できる運動として。
- 「ゆるやかな」つながりであるがゆえの課題
 - 地域住民一人ひとりの「主体性」をいかにとりこめるか。
 - 地域を越えた住民同士の関係、合意形成が焦点。
 - 自ら決めることが尊重される一方で、その決定過程は、透明性、説明責任の高い公開のプロセスが必要。

今後の展望と課題(2)

- センターが、持続可能な組織になりうるか。
 - 特定の人、地域、組織への依存から脱却できるか
 - まちづくりは数年で完了するものではない
- 県、市からの補助がきっかけとなっても、補助の切れ目が事業の終わりとならないために。
 - 生活領域からの起業や民間事業者との連携によるコミュニティ・ビジネスの立ち上げ
 - 地域を越える想像力、特に縦割りをいかに乗り越えられるか。(次は、県域を越えられるか、が焦点)
 - 住民が小さな、ちょっとした「公」を持ち寄る一方で、タダではなく、「小金を稼いで大きな生きがい」を得られるシステムの構築